

# 戸外の自由遊び

及川ふみ

酷暑の夏もすきて、戸外遊びが充分に出来る秋のよい保育期も近づいてきた。物的資源の大切な當今わけてもそれ

以上に大切な人的資源である幼児たちの健康について、今更いふまでもない事ながらこのよき保育期にあたつて最善の道をさらなくてはならない。

太陽の直射する廣い園庭で、或は砂場に、或はブランコにスベリ臺に嬉々として遊んでゐる幼児たちの姿を見る事は實にありがたい事である。幼稚園はここでも日當りの好い園庭を持つところばかりではないのである。人家周密の大都會地なきでは、いろいろの事情で園庭は勿論のこと保育室さへも日當りの悪いところも相當にある様である。

こんな幼稚園では、先生方は如何にして幼児たちに、より多く日光を浴びさせやうかと苦心されるこか伺つて御同情の外はない。

しかし太陽のありがたさに馴れてゐるものは、案外に戸

外保育の大切である事をおろそかにはしていいでありますか。

ある理解ある幼稚園の經營者が、この頃の幼稚園の先生方は、幼児たちを屋内で保育される事は大層上手で、例へば唱歌遊戯でも上手に歌はせてゐる。又お話を巧にしてるるし、手技なきもいろいろと新工夫をこらして室内の集団保育には充分の技倆をおもむきの様であるが、一つ遺憾の點は、戸外の自由遊びの指導である。室内の保育はまことにありますて、やり易くてよいのでせうがね。こいふ事であつた。

この經營者の御話を聞いて全く同感があつた。そして幼児たちにかはつてありがたいお考への方ださ感謝した。

保育時間中の大部分を占めてゐる自由遊び、戸外保育の最も多いところの自由遊び、この自由遊びが幼児の幼稚園生活中の中心となるものではなからうか。この點に留意し

ちこ遊んで見たいものである。

て保育の力點も考へなくてはならない。

一般的の幼児の父兄たちの間にもおひくに幼稚園における幼児たちの生活状態も理解されて來た時であり、いたづらに外見のよき保育にさらはれなくてよい時である。

いたづら自由遊びはその名の通り、幼児が一人或は數人で、あちらこちらに散り散りに自由に遊んでゐるので、その指導は各組、各様にして、指導者は樂の様で決して樂なものではない。身體的にも、精神的にもよほしき活動の分量が多いのである。それに對して外見は、集團的にする室内なきの保育に較べて、比較的に地味なものである。

華かな保育は幼児たちの上にいろいろと無理がさもなつて來る。教育といふ仕事はもごより誠に地味なものである。その地味な仕事のうちでも、幼児相手の保育は殊更に地味でなくてはならない。幼児たちの楽しく生活するまゝに生活させて、その長をござり短をする事に指導する事が各幼児たちにこそ一番親切な保育の方法ではなからうか。

人の力には限度がある様である。二頭をおふものは一頭を得ずごか。先づ秋の好時節に幼児の健康保育の一つとして、戸外の自由遊びの指導に、保育の力點をおいて幼児た

新聞紙の報道で皆様既にご存じのことでせうと思ひますが、この度の事變で、尊き護國の英靈となられた方の未亡人の方々は、御希望により、教壇の人となりれる制度が出来まして、去る八月中に、小學校教員、幼稚園保育、中等教員とそれゝの志望によつて入學試験が行はれました。小學校教員となられる方々は東京府の女子師範學校に於て、又保育志望の方は奈良の女子高等師範學校に於て、中等教員となられる方は、東京女子高等師範學校に於て、それゝ入學試験がございまして、それももう決定になつた筈でござります。

受験者の方々には御子持ちの方が多いと云ふことを伺つても居り、又學校のお指圖にもよりまして、私共當園の保母は試験當日幼稚園へまわり、學校へお連れになつた御子さんを受けとつて幼稚園でお相手いたしました。大抵五歳以下二歳までの御子さま九人程が幼稚園で、八時から五時位までお遊びになつて歸られました。北海道から、九州から、茨城からといろ／＼の地方からいらつしやいましたのに、問もなくおなじみ深くなり、お別れる時は、僅か一二日のおなじみとはとても思へない程の親密さになりました。（編輯部）